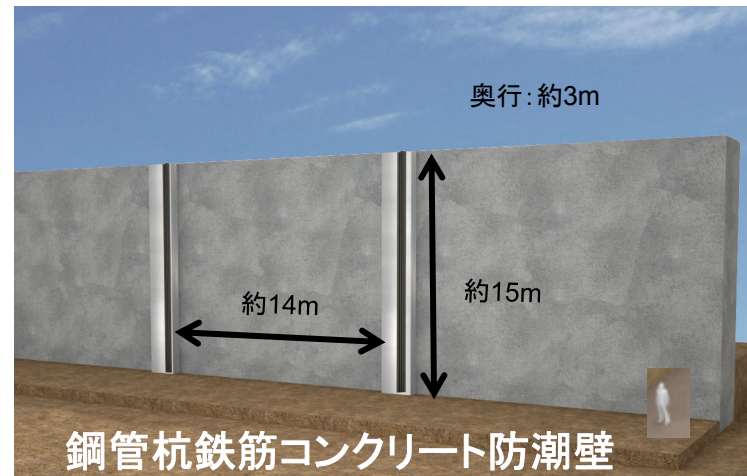
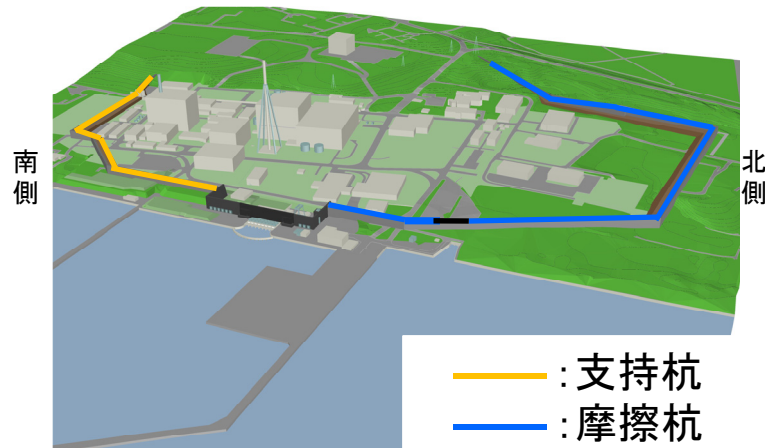

東海第二発電所 鋼管杭鉄筋コンクリート防潮壁の概要

平成29年6月27日
日本原子力発電株式会社

東海第二発電所 鋼管杭鉄筋コンクリート防潮壁の概要

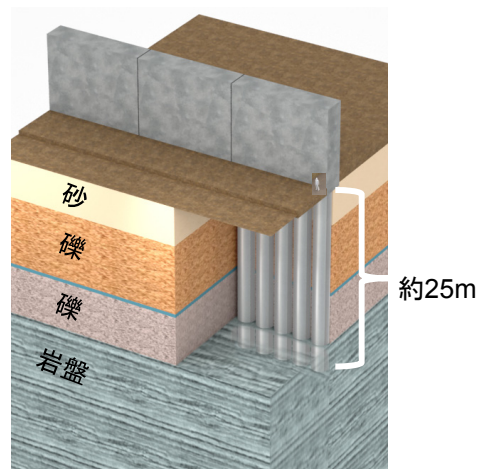


東海の固有の地盤特性, 基準津波, 基準地震動を考慮して,
先行事例の防潮堤の設計を参考に, 鋼管杭鉄筋コンクリート防潮壁を計画

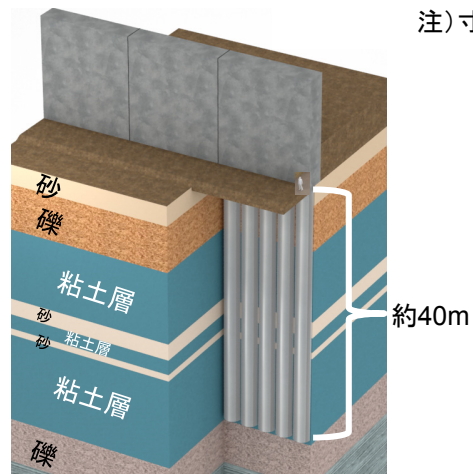


防潮壁の天端高さ
T.P.+18m~T.P.+20m

注) 寸法は設置位置(地表面の標高等)に応じ異なる



支持杭(南側)



摩擦杭(北側)

- 敷地の南側は岩盤が浅く, 北側は岩盤が深い特徴に加えて, 北側は杭によって高い摩擦力が発揮される粘土層が厚く分布
- この地盤の特徴より, 南側は岩盤に支持させる支持杭を, 北側は粘土層だけでも必要な支持力を確保できる摩擦杭を選択